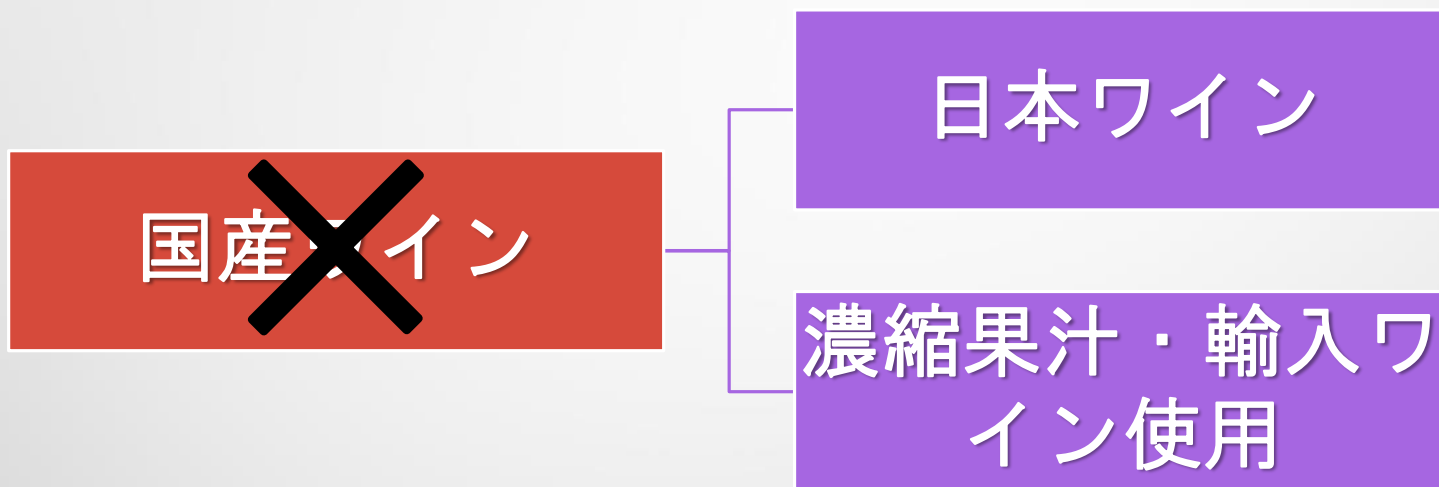




“日本ワイン”のこれから

田辺由美のWINE SCHOOL

2018年新ワイン法施行



2018年10月30日

「川上善兵衛」1890年（明治23年）に岩の
原葡萄園を開設。1万311回の品種交配に挑
み「マスカット・ベリーA」他22品種。

日本ワイ ンの歴史

甲州と
マスカット・ベリーA



日本のワインの歴史 薬師寺



医事を司る薬師如来の台座（宣字座）

別名「葡萄如来」

葡萄唐草文と四神の意匠



甲州の発祥

- 718年**行基**が中国の法薬のぶどう栽培を勝沼に教えた説
- 勝沼大善寺に行基が刻んだぶどうを持つ薬師如来像
- 1186年甲府の雨宮勘解由が中国から苗を繁殖させた説

明治以降

- 富国強兵とワイン
- 北海道開拓使→成果もなく1887年廃止
- 三田育種場ができ、品種を導入
- 1880年：甲府・山田宥教（ヒロノリ）→ドイツ・USAのワイン産地視察

1900年以降

- 山梨：サドヤ創立カベルネ・ソーヴィニオンを栽培
- 長野：ナイアガラ、コンコード、メルロ
- 茨城：牛久ワイナリー（神谷氏）

戦時中と戦後

戦争中：「音波防御レーダー」と

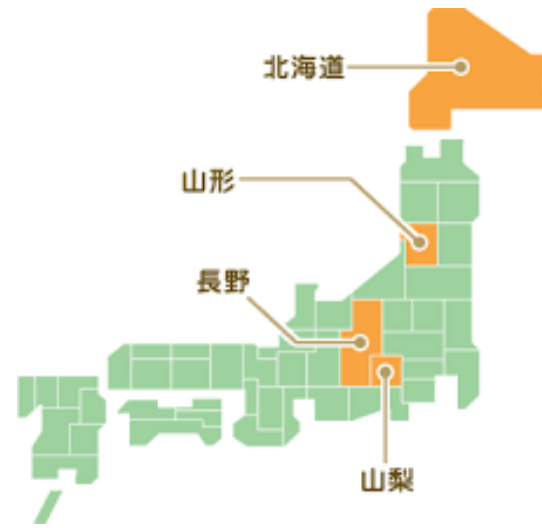
「対潜水艦用の水中聴音機」

（酒石酸→ロッシェル塩）

→ ワイナリー増加

戦後：縮小

現在：ワイナリー増加



主要ワイン産地

日本のワイナリー数は283

(2017年3月国税庁)

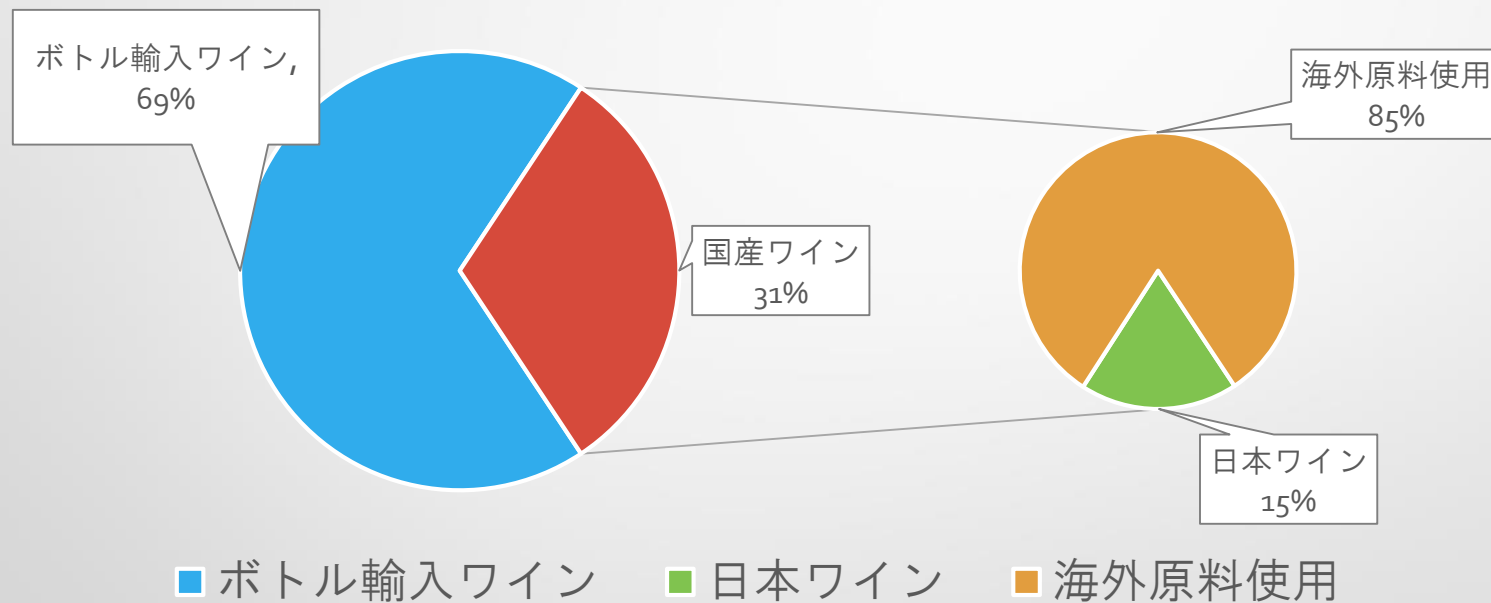
山梨	81	福島	5	愛知	3
北海道	34	広島	5	静岡	3
長野	34	大分	5	島根	3
山形	14	秋田	4	青森	3
新潟	10	群馬	4	茨城	3
大阪	7	埼玉	4	岐阜	3
栃木	7	宮崎	4		
岩手	6	千葉	4	奈良、徳島、佐賀を除く、 44都道府県	
岡山	6				

日本と世界のワイン比較

	日本	世界	
ワイン用ぶどう	11,000 t		
ワイン生産量	8,800,000 ℓ	280億ℓ	0.03%= 3 / 10,000
総消費量	267,000,000 ℓ	259億ℓ	
消費量/1人	3.6 ℓ	45 ℓ (フランス)	

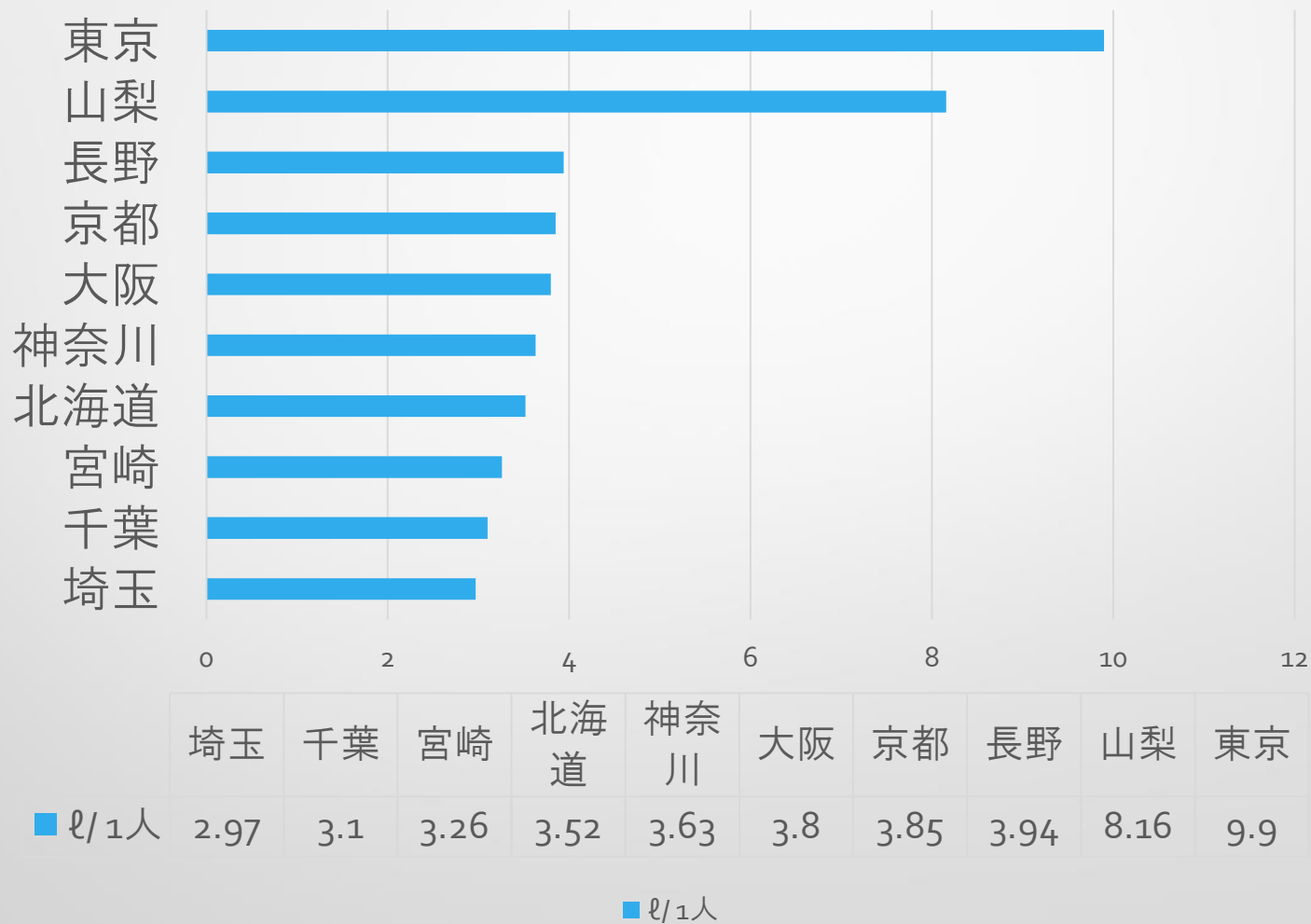
国内ワイン	86,000,000 ℓ	「日本ワイン」 は約10%
輸入ワイン	181,000,000 ℓ	
消費量	267,000,000 ℓ	日本ワインは約 3.3%

日本ワインにおける 使用原料構成比

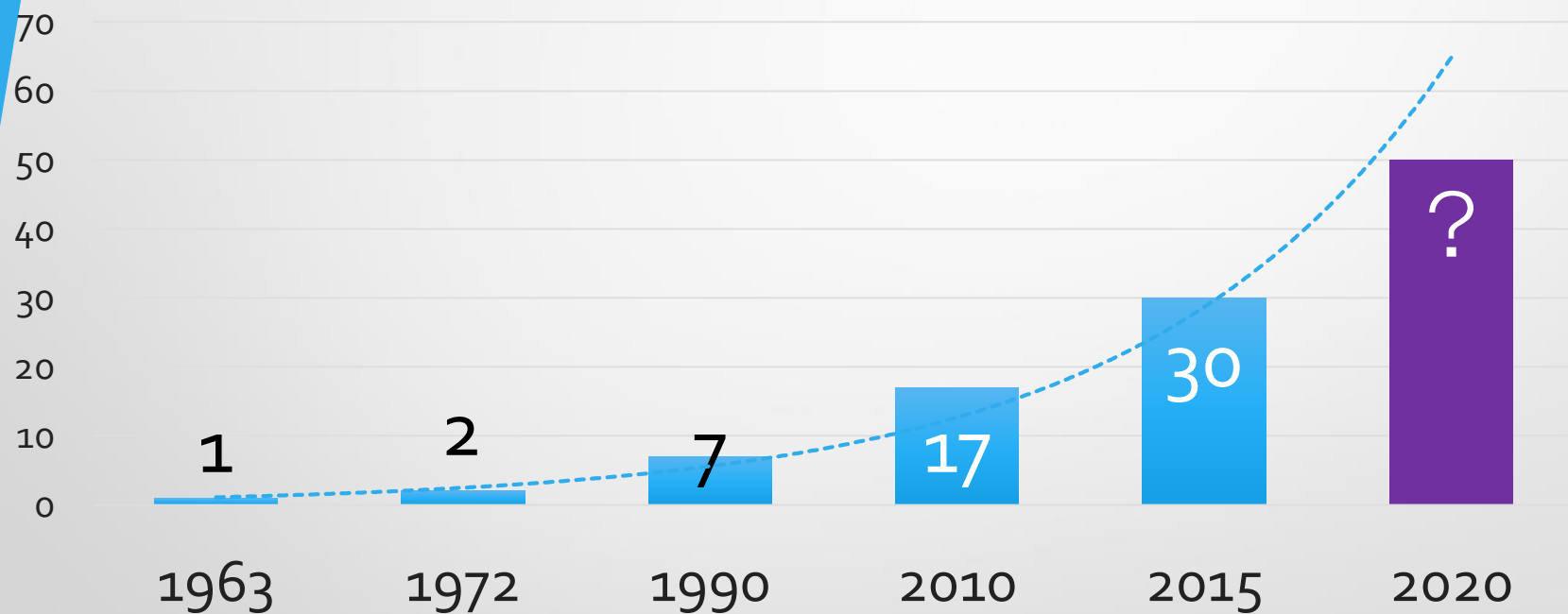


資料：国税庁 ワイン製造業の実態

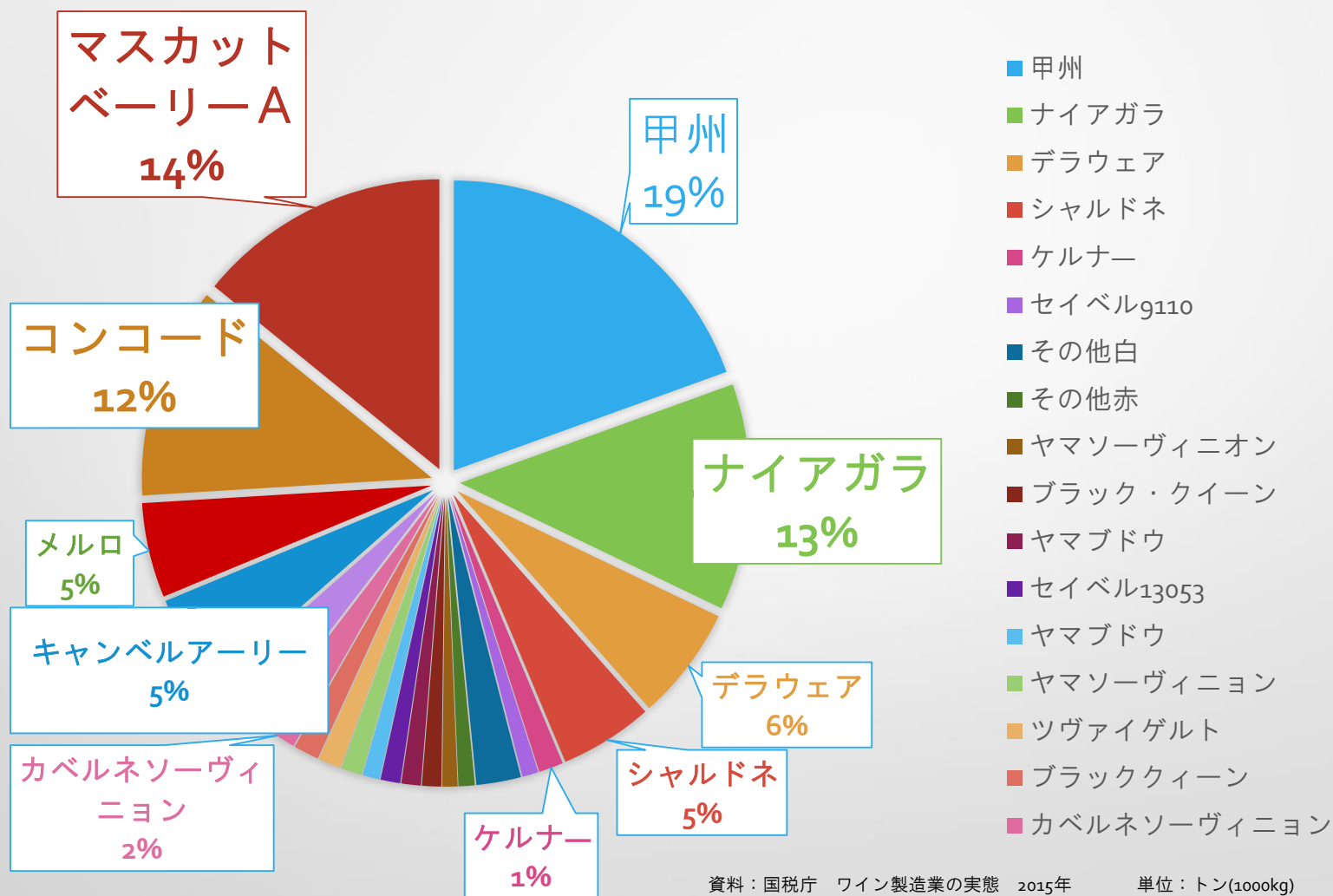
ワイン消費量の多い都道府県



(例) 北海道のワイナリーの数



ワインの原料品種





日本にワインに関する 新たな法律

- ① 日本ワインと輸入原料使用ワイン
- ② 地理的表示ワイン（GI）

2018年10月30日施行

地理的表示（G.I.）の意義

ワインの品質と社会的評価

ぶどう栽培産地の個性（土壌・気候）

原産地名の整合性（慣習・歴史）

日本ワインの「地名」「品種」「ヴィンテージ」

地名	ワインの産地名	収穫したぶどうを85%以上使用し、産地内に醸造所がある場合
	ぶどうの収穫地名	記載産地のぶどうを85%以上使用し、異なる地域で像そうした場合
	醸造地名	記載地に醸造所がある場合
品種名	単一の表示	単一品種を85%以上使用している場合
	2品種の場合	2品種合計で85%以上使用。量の多い順に表示する
	3種類以上の場合	表示する品種の合計が85%以上であり、書く品種の使用量を表示し、量の多い順に表示する
ヴィンテージ	同一収穫年のぶどうを85%以上使用してる場合	

国内製造ワイン



日本ワイン

- ・ 国内産ぶどうのみを原料とし、日本国内で製造されたワイン

- ・ 表示可能内容

- 🍇 「日本ワイン」

- 🍇 ぶどうの収穫地

- 🍇 品種名

- 🍇 ヴィンテージ

その他の国内製造ワイン



- 濃縮果汁、ぶどう果実、バルクワインなどを海外から輸入して醸造・瓶詰したワイン

- 表示義務内容

🍇 「濃縮果汁使用」又は
「輸入ワイン使用」

- ・ 表示不可

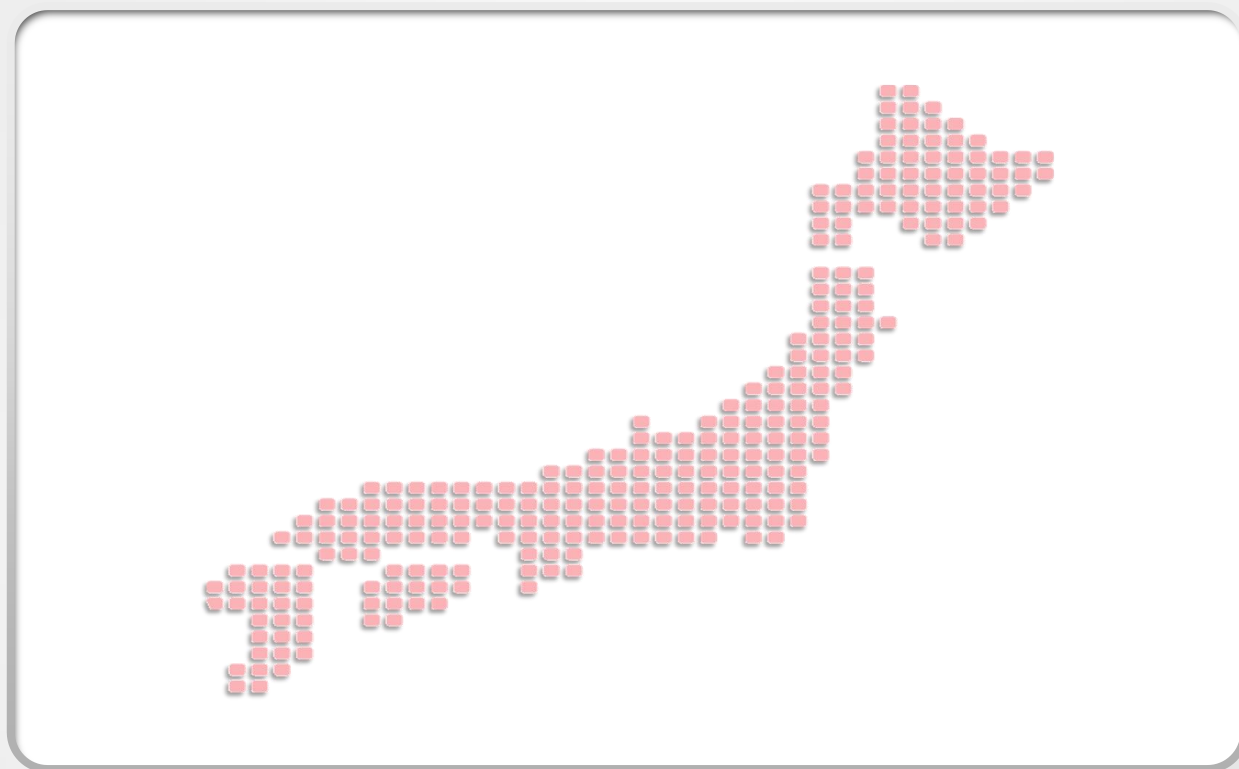
産地名、品種名、ヴィンテージ

地理的表示ワイン（GI）



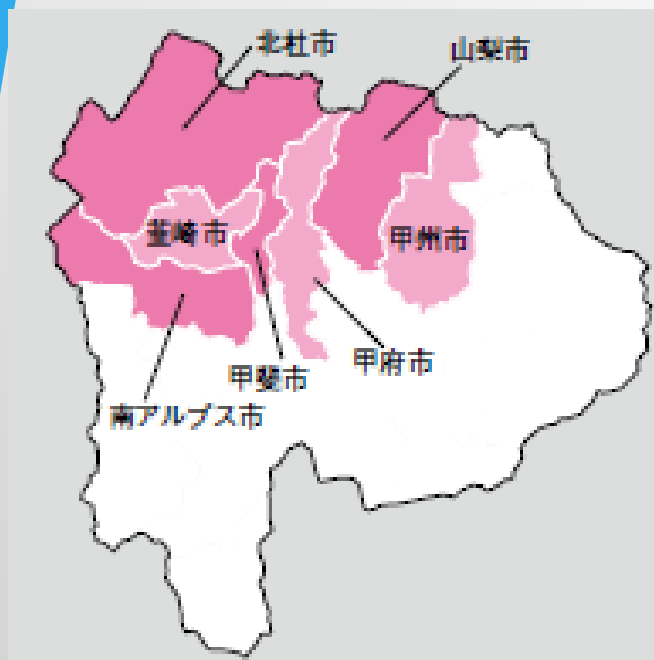
・ 地理的表示が認められた地域のみがGI名を記載できる

現在・・・山梨県のみ



主要ワイン産地

山梨県

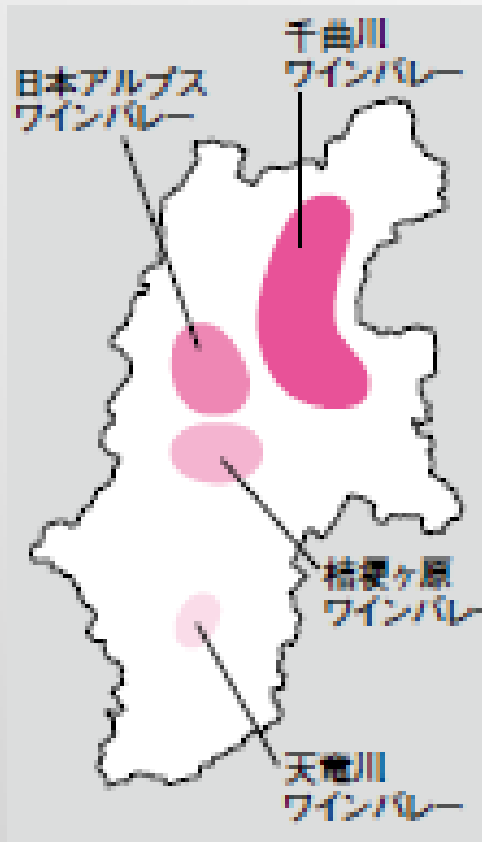


- ・日本のワイン発祥の地
 - ・甲州とマスカット・ベリーAが主要品種
 - ・甲州市（塩山地区、勝沼地区、大和地区）と山梨市
 - ・中北地域は県庁がある甲府市、北杜市、韮崎市（穂坂）
 - ・ワイナリー数は約75ワイナリー
 - ・盆地気候
 - ・日本一の栽培量で50%は甲州
 - ・シュール・リー製法、樽熟成
-
- ・メルロやシャルドネ、カベルネ・ソーヴィニヨンのヨーロッパ系品種、ヤマ・ソーヴィニオンからのワインが注目されている

甲府

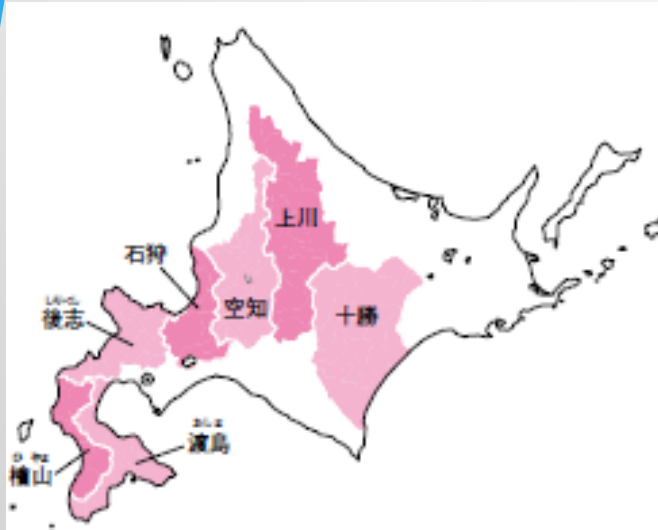


長野県



- ・ 36ワイナリーと増加中
- ・ 桔梗ヶ原で明治時代に始まる
- ・ シャルドネ、メルロ
- ・ 桔梗ヶ原ワインバレー：塩尻市、メルロ、シャルドネ
- ・ 千曲川ワインバレー：新しいワイナリーが多い。
- ・ 長野盆地
- ・ 日本アルプスワインバレー：ナイアガラ、コンコード
- ・ 天竜川ワインバレー

北海道



- ・ 明治時代に開拓使によるぶどう栽培
- ・ 現在35以上のワイナリー
- ・ 西部：ケルナー、ゲヴェルツトラミネール、ミュラー・トゥルガウ、シャルドネ、ピノ・ノワール、ツヴァイゲルトレーベ、ナイアガラ、デラウェア、キャンベリアーリー等
- ・ 空知地方：浦臼町（鶴沼）岩見沢市、三笠市
- ・ 後志地方（しりべし）：小樽市、余市町（ワイン特区）、仁木町
- ・ 東部：十勝地方（池田町）と上川地方（富良野町）は山ぶどうの交配種（清見、山幸、ふらの2号）

東北 山形県

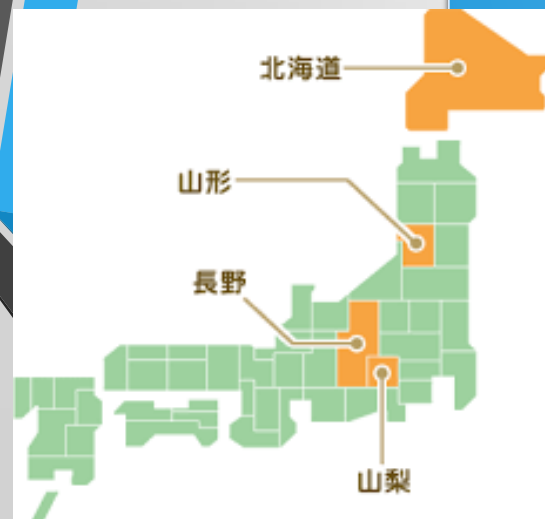
- ・ 山形盆地と置賜（おきたま）盆地の天童市、上山市、南陽市、高畠町、朝日町
- ・ デラウェア、マスカット・ベリーA、カベルネ・ソーヴィニヨン、メルロ、シャルドネ

北陸 新潟県

- ・ 新潟県上越市は川上善兵衛の故郷
- ・ マスカット・ベリーA、リースリング、シャルドネ、ピノ・ノワール、メルロ

近畿

- ・ 京都府京丹波町
- ・ 大阪府の南部堅下（かたしも）村
- ・ 神戸
- ・ 2016年関西ワイン協会が発足、現在14ワイナリーが加盟



Thank you very much !

